

「品川テクノロジーテラス 2025」で、自動運転ロボット「ラクロ」を運行

ロボット管理 OS やロボット開発を行う株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP) は、NTT アーバンソリューションズ株式会社(東京都千代田区、代表取締役社長:辻上 広志)が 2025 年 3 月 21 ~22 日に東京都港区港南エリアで実施する「品川テクノロジーテラス 2025」に、自動運転ロボット「RakuRo[®](ラクロ[®])」を提供します。



届出で公道走行が可能な自動運転ロボット「RakuRo[®](ラクロ[®])」

【自動運転ロボット「ラクロ」】

自動運転ロボット「ラクロ」は、自動運転で、人を乗車させて公道が走行できる歩行速モビリティです。道路交通法上の遠隔操作型小型車に該当しており、さらに、(一社)ロボットデリバリー協会の安全基準審査に合格していますので、「届出」で公道が走行できます。

ラクロには、目がついており、右左折などロボットの行動に合わせて進行方向を見つめます。また、声でも曲がる方向をアナウンスしますので、人通りが多い公道でも、スムーズな通行を実現しています。

イベントでは、ラクロに乗車することができますので、親しみやすいだけでなく、円滑なロボットの運行に欠かせない目や声の様子をぜひご体験ください。

製品詳細 URL: <https://www.zmp.co.jp/products/lrb/rakuro>



【品川テクノロジーテラス 2025 開催概要】

品川テクノロジーテラス 2025 は、品川港南エリアで開催するテクノロジーを身近に感じていただけるイベントです。今回の自動運転ロボットの運行も、改正された道路交通法に対応した「届出」制度を活用した運行で、将来の社会実装と同じ手法を用いています。

開催日時	2025年3月21日(金)11:00~16:00 22日(土)11:00~15:00
開催会場	会場①「品川シーズンテラス」(東京都港区港南 1-2-70) 会場②「NTT 品川 TWINS アネックスビル」(東京都港区港南 1-9-1)
運用ロボット	自動運転ロボット「RakuRo®(ラクロ®)」(ZMP 製)
イベント URL	https://www.tt2025.sst-am.com/
イベントに関するお問い合わせ	品川港南 2050 プロジェクト事務局 (NTT アーバンソリューションズ株式会社) MAIL : event-ml@ntt-us.com

【マルチベンダーロボプラットフォーム「ROBO-HI®」(ロボハイ®)】



自動運転ロボット「ラクロ」は、マルチベンダーロボプラットフォーム「ROBO-HI®」(ロボハイ®)で、自動運転を制御します。

ロボハイは、ロボット単体だけでなく、ビル施設や街単位でロボットを統合的に管理できるシステムです。

ロボット、エレベーターなどの設備、各種業務システムと連携し、効率的なロボット運用が可能となります。

また、ロボットの位置や状態をリアルタイムで監視することができ、複数種、複数台のロボットが混在する空間における群制御・群管理も担うため、ロボットの業務最適化、費用対効果の向上が期待されています。

製品詳細 URL: <https://www.zmp.co.jp/robo-hi>

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社 ZMP 営業部

お問い合わせ WEB フォーム

https://www.zmp.co.jp/contact/other_contact

【株式会社 ZMP】

「ロボットを社会インフラにする」というビジョンのもと、創業以来培ってきた幅広いロボット技術・遠隔監視/制御技術を基に、世界中のロボットが最大限の性能を発揮できるマルチベンダーロボプラットフォーム『ROBO-HI®(ロボハイ®)』をスマートシティ・スマートエアポート・スマートホスピタルへと全国展開しています。生活を豊かにするライフモビリティ『RakuRo®(ラクロ®)』、『DeliRo®(デリロ®)』、『PATORO®(パトロ®)』、空港や広い施設で活躍するインダストリアルモビリティ『RoboCar®(ロボカー®)』と『ROBO-HI®』との連携によって自動化、省力化に貢献してまいります。

本社: 東京都文京区小石川五丁目 41 番 10 号 住友不動産小石川ビル

代表取締役社長: 谷口 恒

HP: <https://www.zmp.co.jp/> お問い合わせ: <https://www.zmp.co.jp/contact/inquiry>